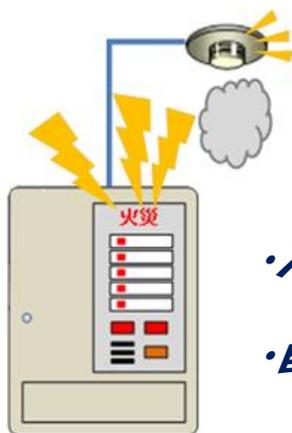


令和6年度小規模社会福祉施設

防火安全研修会



夜間での一人勤務

・入所者が苦しんでいます。

・自火報が鳴り出しました。

そんな時、あなたはどのような行動をとりますか？



どのような研修をするの？

- 模擬の自動火災報知設備、火災通報装置を使って設備の説明をします。
- 傷病者が発生した際の搬送法、119番通報要領及び救急隊への情報提供等を解説します。
- 自動火災報知設備が作動した場合の、初期活動や避難誘導を映像や設問で確認します。
- 市民防災センターの体験ツアー（約30分）に参加し、消火器の訓練、煙体験、地震時や風水害時の減災などを学びます。

開催日時・場所

(日 時) 実施時間は毎回午後1時30分から午後4時30分までです。

第1回 令和6年10月10日(木) 第2回 令和6年10月11日(金)

第3回 令和6年10月18日(金) 第4回 令和6年10月23日(水)

第5回 令和6年10月29日(火)

(場所)

横浜市神奈川区沢渡4-7 横浜市民防災センター

(参加費用)

お一人 3,000円 (テキスト代含みます)

後援団体

- ・横浜市健康福祉局
- ・横浜市消防局
- ・社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

(お問い合わせ)

公益社団法人 横浜市防火防災協会 防災支援課

横浜市南区別所一丁目15-1 BML横浜ビル2階 ☎045-714-0929